

# 議案審議

(議案審議は1面・5面・7面にも掲載)

## 一定の環境性能を有する電気軽自動車などの税率を軽減

議案第52号 秦野市市税条例の一部を改正することについて

### ▼要旨

地方税法の一部改正に伴い、電気軽自動車など一定の環境性能を有するものとして同法で定める軽自動車(令和元年度中または2年度中に新規に車両の番号登録をしたものに限り)の税率を、それぞれ2年度分または3年度分限り軽減するとともに、条例で引用する同法の条項に移動が生じたため、改正するもの。

なお、この条例は、公布の日から施行するもの。

▼付託委員会  
総務常任委員会

### ▼委員会での主な質疑

問 地方税法附則第30条「軽自動車税の種別割の税率の特例」に新たな項目が追加されたことだが、本条例で改正される内容はどのようなか。

答 軽自動車税の種別割による税率を軽減するグリーン化特例について、その期間を令和3年度課税分まで延長するものである。

### ▼採決の結果

委員会 原案可決(賛成全員)  
本会議 原案可決(賛成全員)

## 秦野駅北口自転車駐車場の利用手数料を引き上げ

議案第56号 秦野市道自転車駐車場の利用に関する条例の一部を改正することについて

### ▼要旨

秦野駅北口自転車駐車場の利用に係る手数料について、防犯や利便性の向上に配慮した設備を設けたことに伴う光熱水費などの増加や、令和元年10月からの消費税率引き上げなどに対応するため、手

▼付託委員会  
総務常任委員会

### ▼委員会での主な質疑・要望

問 平成31年4月の再度の供用開始から既に8カ月が経過しているこのタイミングで、手数料の引き上げを実施する理由はどのようなか。

答 年度当初は、自転車駐車場4階と秦野駅をつなぐペDESTリアンデッキの利用ができなかったこと、令和元年10月に消費税率引き上げが予定されていたことなどを勘案し、2年度からの改正とした。

問 手数料については、サイクルコンベアなどのランニングコストを考慮したものと思われ、月額1700円とした積算根拠はどのようなか。

答 積算根拠は、月額1700円とした積算根拠はどのようなか。



ペDESTリアンデッキと接続した秦野駅北口自転車駐車場

## 給水装置工事手数料を定率制から定額制へ変更

議案第58号 秦野市水道事業給水条例の一部を改正することについて

### ▼要旨

給水装置工事手数料について、より公平な費用負担とするため、工事費に一定の率を掛けて算出する定率制から、工事の内容に応じて算出する定額制に変更するもの。また、水道法の一部改正により、指定給水装置工事業者の指定が更新制となったことに伴い、更新事務に係る手数料を定めるため、改正するもの。

なお、この条例は、令和2年4月1日から施行するもの。

▼付託委員会  
環境都市常任委員会

### ▼委員会での主な質疑

問 給水装置工事手数料を定率制から定額制に変更するメリットはどのようなか。

答 これまでは工事の施工内容によって手数料に差が生じていたが、定額制にすることにより、工事種別に応じた一律の手数料となり、市民にとって分かりやすくなる。

### ▼採決の結果

委員会 原案可決(賛成全員)  
本会議 原案可決(賛成多数)

## 国の事業を活用した被災農地復旧のための分担金を規定

議案第65号 秦野市農地災害復旧事業分担金徴収条例を制定することについて

### ▼要旨

台風や地震などの自然災害により、市内の農地が甚大な被害を受け、「農林水産業施設災害復旧事業費国庫補助の暫定措置に関する法律」に基づく国の農地災害復旧事業を活用する場合に、受益者負担の観点から、復旧にかかる経費の一部を分担金として徴収することとするため、制定するもの。

なお、この条例は、公布の日から施行するもの。

▼付託委員会  
環境都市常任委員会

### ▼委員会での主な質疑・要望

問 台風第19号により、市内農地の113カ所において被害が発生し、うち6カ所については営農が再開できないほどの被害であると見込みはどのようなか。

答 令和元年12月中旬に国庫補助の査定を受けるが、採択された後に入札により工事業者を決定するため、年度中の復旧は難しい。2年5月までには営農の再開につなげたい。

要望 施設の管理費については、受益者負担の観点から、一般財源を充当することがないよう、歳入・歳出のバランスをとった運営をお願いしたい。

### ▼採決の結果

委員会 原案可決(賛成多数)  
本会議 原案可決(賛成多数)

## 里山ふれあいセンターの指定管理者が決定

議案第59号 指定管理者の指定について

### ▼要旨

里山ふれあいセンターの指定管理者について、秦野市里山ふれあいセンター指定管理者選定評価委員会が審議された意見をもとに検討した結果、秦野市森林組合を指定管理者として指定するもの。

なお、指定期間は、令和2年4月1日から令和7年3月31日までの5年間とするもの。

▼付託委員会  
環境都市常任委員会

### ▼委員会での主な質疑・意見

問 里山ふれあいセンターの指定管理については、平成19年度から同一の事業者が担っているが、公募しなかった理由はどのようなか。

答 指定管理者を選定する委員会から、本市の指定管理者制度に関する方針に基づき、公募による選定ができる事業者であるとの報告を受け、判断した。

意見 指定管理者を公募制にすることで、さまざまなアイデアを持った市民の知識や経験を生かした展開も可能となる。また、施設が行うソフト事業については、ハード面の管理と切り離すことについても検討する必要がある。

### ▼本会議での反対討論

非公募で選定されたこと、指定管理者制度そのものを見直す必要があることなどから反対する。

### ▼採決の結果

委員会 原案可決(賛成多数)  
本会議 原案可決(賛成多数)



緑に囲まれた里山ふれあいセンター

## サンライフ鶴巻に新たな会議室を設置

議案第54号 秦野市立サンライフ鶴巻条例の一部を改正することについて

### ▼要旨

秦野市立サンライフ鶴巻において、事務用に使用していた部屋を市民などが利用できる小会議室として位置付けるとともに、その使用料を定めるため、改正するもの。

なお、この条例は、令和2年4月1日から施行するもの。



新たに小会議室が設置されるサンライフ鶴巻

▼付託委員会  
総務常任委員会

### ▼委員会での主な質疑

問 施設にはエレベーターがなく、会議室を1階に設置することで利便性が向上するものと考ええるが、事務用の部屋を活用するに至った経緯はどのようなか。

答 利用者からの声もあり、既存の部屋を整理することで活用が可能であると判断したため、足腰の弱い人の利用などを考慮し、1階に小会議室を設置するものである。

### ▼採決の結果

委員会 原案可決(賛成全員)  
本会議 原案可決(賛成全員)

本会議と常任委員会の会議録インターネットで閲覧できます!

本会議における一般質問や議案審議をはじめ、常任委員会や特別委員会の会議録を会議録検索システムから検索・閲覧することができます。

このシステムでは、発言の全てが検索・閲覧できます。多くの皆様からのアクセスをお待ちしております。

こちらからアクセス